

COVID-19 に関する Q&A（腎疾患、リウマチ疾患で通院されている患者さん・ご家族の方へ）

小児における COVID-19 感染については、現在までに明らかとなっている情報は限られています。重症化のリスクとして高齢者、糖尿病、高血圧、免疫抑制状態が報告されていますが、多くは成人領域での見解となります。ご存じのように、これまでの小児期における感染者報告では、成人に比べ重症化を来しやすいとの報告はなされていませんが、当院に通院中の患者さん、親御さんにおかれましては心配な毎日をお過ごしのことと思います。そういった不安を解消できるよう Q&A がお役に立てればと思います。尚、この Q&A は、「日本小児リウマチ学会」、「日本腎臓学会」が作成された資料に準じていますので、詳しくはそちらの HP もご参照ください（一般の方も閲覧可能です）。

尚、以下はすべての患者さんに当てはまるものではありませんので、ご不明な点は遠慮なく、主治医に相談してください。

Q1. 感染予防に対して、小児腎疾患の子どもたちが注意すべきことはありますか？

A1. 現状では、インフルエンザウイルスなどの流行期と同様の感染予防対策を各自で行うことが大切です。できる年齢では、適切なマスクの着用と咳エチケットも実施してください。

現時点では、リウマチ性疾患をもつ方、免疫抑制薬や生物学的製剤などの免疫抑制治療を受けている方が新型コロナウイルスにかかり易くなる、あるいは重症化するというデータはありません。

有効なワクチンや治療薬がない中では、感染しないことが最も重要と考えられます。

Q2. 腎疾患で通院しています。新型コロナウイルスに感染しやすいでしょうか？

A2. ネフローゼ症候群や IgA 腎症などの腎疾患やリウマチ性疾患であること自体が、新型コロナウイルスの感染リスクを高めるわけではないと思われます。

Q3. 腎疾患で通院しています。薬はそのまま継続してよいでしょうか？

A3. 現時点ではステロイドや免疫抑制剤を使用されていること自体も重症化リスクをあげるといった明確なデータもありません。ステロイドや免疫抑制剤に関しては、自己判断による中断・中止は避けて、治療内容を主治医と相談して下さい。また、新型コロナウイルス感染症と診断された場合には、重症化のリスクも考えられ、通常の感染症同様に主治医と相談し、治療薬の検討をお勧めします。

Q4. 降圧薬がコロナ重症化と関連すると聞きました。薬はそのまま継続してよいでしょうか？

A4. 現在服薬中の薬剤の名称に ACE 阻害薬、ARB といった記載がされているかもしれません。これらの薬剤の作用で新型コロナウイルスに感染しやすいといった報告（動物実験）がされました。しかし、現時点では両者の関連性はないと考えられています。日本腎臓学会からの診療ガイドでも、従来通りの治療を継続するよう推奨しています。そのまま内服を継続して結構ですが、ご心配な点は主治医にご相談ください。